

科目区分	専門教育科目	科目名	栄養教育指導論実習Ⅱ		科目コード	18S610	担当者	古賀 克彦			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大○、中○、小△）					
学生が栄養指導を行う際に必要となるスキルを修得することを目標とする						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	栄養指導を行うために必要なスキルを修得する										
2.	糖尿病患者の為の食品交換表の使用方法を修得する							◎	○	◎	
3.											
4.											
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						実技試験（40%） 受講態度（20%） 提出物（10%） 定期試験（30%）					
実習形式											
準備学修						課題等への対応					
栄養教育指導論（講義）で学んだ内容を復習しておくこと （学修時間の目安：毎週1時間程度）						提出されたレポートは添削して返却 定期試験解説を試験終了後に実施					
授業計画											
第1回	アンケート・喫食調査について										
第2回	集団栄養指導について（理論）										
第3回	集団栄養指導演習1-1										
第4回	集団栄養指導演習1-2										
第5回	集団栄養指導演習1-3										
第6回	集団栄養指導演習1-4（発表）										
第7回	糖尿病食品交換表の使用手法①										
第8回	集団栄養指導演習2-1										
第9回	集団栄養指導演習2-2										
第10回	集団栄養指導演習2-3										
第11回	集団栄養指導演習2-4（発表）										
第12回	栄養アセスメント①【臨床栄養学（講義）の教科書を持参すること】										
第13回	糖尿病食品交換表の使用手法②										
第14回	栄養アセスメント②【臨床栄養学（講義）の教科書を持参すること】										
第15回	長崎における栄養指導の取り組みについて										
試験	定期試験を実施する										
教科書	糖尿病食事療法のための食品交換表 日本糖尿病学会編 日本糖尿病学会・文光堂				受講生への メッセージ	栄養に関する知識を多く修得していても、それを相手に伝え、行動を望ましい方向に変えることが出来なければ栄養士の仕事は成り立ちません。 この実習では、グループで集団栄養指導を実際に行うことにより、栄養指導の方法論について学んでいきます。					
参考書等	なし										